

## 第133回 教育研究評議会要録

日時 平成27年11月18日(水) 午後1時00分～午後2時25分  
場所 第一会議室  
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事,  
柳澤文学部長, 林井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長,  
内田, 野村, 小林, 春本, 黒子, 三成, 出田, 上江洲各評議員  
列席者 横山学長補佐, 小川学長補佐, 久保学長補佐, 酒居監事, 福田監事,  
岩阪総務・企画課長, 山下情報管理活用監, 小田原国際課長, 乾研究協力課長,  
西田財務課長, 齊藤施設企画課長, 藤熊学務課長, 木下学生生活課長,  
名賀入試課長, 秋庭学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

### I 審議事項

#### 1. 学内諸規程等の改正等について

##### (1) 国立大学法人奈良女子大学学則の一部改正(案)について

笠井理事から, 資料1-1により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

##### (2) 奈良女子大学におけるセンター長選任規程の一部改正(案)について

笠井理事から, 資料1-2により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

##### (3) 奈良女子大学やまと共創郷育センター規程(案)等について

笠井理事から, 資料1-3及び1-4により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

##### (4) 奈良女子大学岡数学研究所規程(案)について

笠井理事から, 資料1-5により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

##### (5) 奈良女子大学動物実験施設規程(案)等について

笠井理事から, 資料1-6及び1-7により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

## 2. パリ・ディドロ大学（旧 パリ・ディドロ パリ第7大学）との学術交流協定（大学間）の締結について

井上理事から、資料2により説明があり、審議の結果、これを承認し、締結手続きを進めることとした。なお、先方との協議により軽微な修正の必要が生じた場合は、学長に一任することとした。

## II 報告事項

### 1. 第165回役員会について

学長から、10月23日に開催された第165回役員会の審議概要について報告があった。

### 2. 平成26年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

学長から、資料3により本学の評価内容について説明があり、評価結果は4項目すべて順調に進んでいると評価を受けたとの報告があった。

### 3. 第3期中期目標・中期計画について

小路田理事から、資料4により国立大学法人評価委員会から中期目標及び中期計画の素案についての意見が示され、また第3期中期目標期間の開始に向けた所見が出されたとの報告があった。なお、中期目標・中期計画は来年1月中旬が提出期限であるが、現在各部局に作成依頼中の平成28年度計画は平行して作業を行うよう依頼があった。

### 4. 学長補佐の任命について

学長から、12月1日付けで藤原素子教授を学長補佐に任命する旨の報告があり、やまと共創郷育センター長を務める予定との説明があった。藤原教授が当該業務に専念できるよう、現在務める学内委員会委員は退任し、後任を選出するよう依頼があった。なお、COC+コーディネーターは予算の配分権も持つ重要な役割であるため、公募により外部から採用したいとの発言があった。

### 5. 学長選考会議について

角田理事から、資料5-1及び5-2により、国立大学法人法等の改正等による改正趣旨、それらを受けて改正を行った選考方法等について説明があり、各部局に周知願いたいと依頼があった。なお、当該規程による学長選挙が実施される期間等についての質問があり、国立大学法人法等により、直近の学長選挙に関して、都度新たに学長選考会議で審議することになっているとの説明があった。

### 6. 各室からの報告について

評価企画室：

・井上理事から、第2期中期目標期間における教育研究の実績報告の作成に関し、各学部・各学科の「現況調査表」の提出期限を、教育は11月30日、研究は12月15日までとするので、期限までに提出するよう依頼があった。

・井上理事から、外部評価へのエビデンスとする現在実施中の、卒業生・修了生の学業の成果に関する就職先企業へのアンケート調査について、協力依頼があった。なお、アンケートに問題があるとの指摘については、今後実施予定の認証評価、第3期中間評価、第3期終了時の評価には、反省点を改善して実施したいとの説明があった。これに対して、各評価の実施年度などスケジュールについて質問があり、改めて周知を行うとの説明があった。また評価へのエビデンスに関し、小路田理事から学長調査戦略室で第3期は情報を恒常的に集約して対応したいとの発言があった。

セクシュアル・ハラスメント等防止・対策委員会：

ハラスメント研修を、12月8日（火）16時30分から実施予定との案内があった。

生涯学習教育研究センター：

社会連携センター長である内田評議員から、生涯学習教育研究センターの今後のあり方について発言があり、種々意見交換の結果、センターの重要性を確認した上で、今後の方向性は学長が検討することとした。

広報企画室：

小路田理事から、11月9日に東京で実施した大学説明会が好評だったこと、また11月27日に名古屋で実施予定との報告があり、室員以外の教員の協力への謝辞があった。今後、本説明会が受験生獲得につながったか、広報効果を検討したいとの発言があった。

## 7. その他

- ・小路田理事から、11月5日に本学で開催した2020年東京オリンピック・パラリンピック大学連携地域巡回フォーラムについて、実施報告と協力への謝辞があった。
- ・入試課長から、11月1日（日）に実施したオープンキャンパスについて、実施報告及び協力への謝辞があった。
- ・学生生活課長から、11月1日（日）から3日（火）まで開催された学園祭の実施報告と通行規制等への協力への謝辞があった。
- ・入試委員会委員長である学長から、未確定な情報ではあるが、本学推薦入試の面接で受験生の能力に関係ない質問があったと学外から指摘があったとの情報提供があり、入試実施にあたっての事前準備を徹底するよう注意喚起があった。

以上